

2026 年度春 semester 開始 インターンシップ科目登録ハンドブック

APU におけるインターンシップは、学生の学修およびキャリア形成に資するものとして、科目として登録することが可能です。単位取得を希望する学生は、協定型インターンシップ申請時に、科目登録の申請を行う必要があります。

本ハンドブックでは、協定型インターンシップを科目として登録し、単位を取得するための手続き、要件、方針などが詳しく記載されています。

I. 科目登録可能なインターンシップ

1. 自分で探して申請するインターンシップ

- ・ 自分で探して申請するインターンシップ
- ・ 自営業ではない
 - ※ 学生の家族経営または同族経営の事業で行われる会社ではない
- ・ 学生が運営する団体で行う業務ではない
- ・ 個人の居住地で行われる、または登録されている業務ではない
- ・ 政治運動、政治活動委員会(PAC)、ロビー活動への参加はない
- ・ 研修・トレーニング活動(例:保険や証券のライセンス試験の準備に費やす時間)はインターンシップに含まれていない
- ・ アルバイトではなく正式なインターンシップとして活動する業務である

2. 以下の期間中に実習が行われたインターンシップ

- ◇ 2026年度春 semester 期間中のインターンシップ(2026年5月～9月20日)
- ◇ 2026年度春 semester から2026年度秋 semester 期間中(2026年4月～2027年3月31日)

II. インターンシップ科目の種類・概要・申請要件

APU では、以下3つのインターンシップ科目があります。各科目の概要、申請要件をよく理解した上で科目登録を申請してください。

1. インターンシップ科目の種類及び条件

科目分野	ST 専門教育科目	APM 専門教育科目	GSM Experiential Learning
科目名称	専門インターンシップ	ビジネス インターンシップ	インターンシップ
科目コード	038342	037249	062119
開講言語	日本語/英語	日本語/英語	英語
実施 有無	協定型	○	○
	自由 応募型	○	○
申請可能学部・ 研究科	ST	APM	GSM
申請可能 semester	最終 semester は不可		
	2 semester に跨って実習を行う場合、 最終 semester 及びその前の semester も申請不可		
	申請時 2 semester 以上	23カリ:申請時 2 semester 以上 17カリ:申請時 4 semester 以上	1～3 semester ・ ※1 semester で申請した場 合、1 semester の成績発表後 の GPA が 2.75 未満となっ

科目分野	ST 専門教育科目	APM 専門教育科目	GSM Experiential Learning	
			た場合、申請の取り消しとなります。	
在籍状態	①申請semester、②実習semester、③実習終了の次semester(履修登録semester)の在籍状態が「通常」であること。 ※①～③のいずれかが休学・停学・留学になる場合は科目登録対象外となり、履修登録・成績付与はできません。停学中の場合、申請までに停学期間が終了する場合には申請可能。			
GPA	通算2.00以上	・通算2.00以上 ・APM 必修 12科目中、6科目を修得済、また、上記6科目中、「基礎数学」または「上級数学」を修得済	通算2.75 以上	
最低実習時間	40 時間	80 時間		
必要な実習時間	2 単位 (40～129時間) 4 単位 (130 時間以上)	2 単位 (80～159時間) 4 単位 (160 時間以上)		
成績評価	P/F			
その他	履修登録上限単位数には含まれません。			
授業	事前	オンデマンド	オンデマンド	オンデマンド
	事後	対面授業	対面授業	対面授業
シラバス	英	Specialized Internship	Business Internship	Internship
	日	専門インターンシップ	ビジネスインターンシップ	N/A

2. シラバス

各科目の詳細は必ずシラバスで確認してください。

3. 事前・事後授業

科目毎にインターンシップ実習前にオンデマンド授業、インターンシップ終了後のsemesterに事後授業が実施されます。[日程はこちら](#)で確認してください。

4. 1 semesterで申請可能なインターンシップ科目数(学部のみ)

学部生が 1 semesterにおいて科目登録できるインターンシップ科目(※)は、インターンシップ実習の申込形態(協定型/自由応募型)を問わず 1 科目のみです。

※ ST 専門教育科目「専門インターンシップ」、APM 専門教育科目「ビジネスインターンシップ」を指します。

卒業要件に対する上限単位数の考え方

学部	・共通教養科目インターンシップ	上限単位数なし
	・ST 専門インターンシップ ・APM ビジネスインターンシップ	合計8単位まで卒業要件の124単位に含むことができますが、上限を越えて修得した場合、超過分は要卒集計外の単位として見なされます。
大学院	GSM インターンシップ	合計 4 単位まで卒業要件の44 単位に含むことができますが、上限を越えて修得した場合、超過分は要卒集計外の単位として見なされます。

III. インターンシップ実習言語及び科目開講言語

1. 学部科目

- ・ 開講言語はインターンシップ先が指定する言語によって決まります。
- ・ 以下の表とインターンシップ先の使用言語を確認して、自分に当てはまる開講言語を確認してください。
- ・ 日本語基準国内学生が英語開講のインターンシップ科目を履修した場合、反対言語に集計されません。
- ・ 申請後の開講言語の変更は出来ません。
- ・ 申請した科目の開講言語とインターンシップ使用言語が一致しない場合は、科目登録をすることができません。

インターンシップ 使用言語 \ 開講言語	日本語開講	英語開講
日本語	○	×
英語	×	○
その他	×	○

2. 大学院科目

大学院科目が英語でのみ開催されるため、インターンシップ実習言語は英語である場合にのみ科目登録が可能です。

IV. 科目登録について

自由応募型インターンシップの履修登録および単位取得を希望する学生は、実習開始前に科目登録申請を行う必要があります。

履修登録及び成績付与は、インターンシップが修了した Semester の翌 Semester に行われます。2026 年 9 月 20 日までに終了するインターンシップについては、2026 年度秋 Semester 第 2 クォーターに履修登録を行います。また、2026 年 5 月から 2027 年 3 月 31 日までの期間にわたり、インターンシップが複数 Semester にまたがる場合は、2027 年度春 Semester 第 2 クォーターに履修登録を行います。

全体スケジュール

事前書類	書類審査	事前授業	実習時期	事後授業	事後書類	履修登録・ 成績付与
2月最終週 ～7月末	随時	オンデマンド 授業視聴	春 Semester	10月	10月下旬	実習終了後の 次(秋) Semester
8月最終週 ～1月末			秋 Semester	4-5月	4月下旬	実習終了後の 次(春) Semester
2月最終週 ～7月末			春 Semester から 秋 Semester にかけて	4-5月	4月下旬	実習終了後の 次(春) Semester
8月最終週 ～1月末			秋 Semester から 春 Semester にかけて	10月	10月下旬	実習終了後の 次(秋) Semester

V. 申請方法/流れ:

1. インターンシップ参加前(事前)

インターンシップ申請	<p>学生は受入機関(※)へ直接申請します。</p> <p>※「I. 科目登録可能なインターンシップ」に記載された条件を満たすインターンシップのみが対象となります。</p>				
科目登録申請	<p>申請期間</p> <p>2026年度春 semester 期間中のインターンシップ: 2026年5月14日～7月31日 16:30</p> <p>2026年度春 semester から2026年度秋 semester 期間中のインターンシップ: 2026年10月1日～2027年1月31日 16:30</p> <p>※上記の締切にかかわらず、必要書類および履修登録申請は、インターンシップ開始日の少なくとも5週間(35日)前までに提出してください。必要書類は受入機関に作成していただく必要があるため、余裕をもって準備するようにしてください。</p> <p>提出先: Formsより提出</p> <p>※申請時点でインターンシップの参加が確定している必要があります。</p> <p>提出書類</p> <table border="1" data-bbox="411 920 1329 1003"> <tr> <td>インターンシップ受入れ同意書</td> </tr> </table> <p>※受入れ期間の正式な印章(社印)を押印する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターンシップ実習開始の5週間前(35日前)までに書類の提出が出来ない場合、いかなる理由であっても科目登録申請は認められません。 ・ 書類に不備や不足がある場合は、受理されないことがあります。 	インターンシップ受入れ同意書			
インターンシップ受入れ同意書					
書類審査	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターンシップの内容が単位付与に適しているかの審査を行います。 ・ 学内審査に合格した場合、Moodleのインターンシップ科目が登録されます。 				
事前授業(オンデマンド)	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターンシップ開始前にオンデマンドの事前授業を視聴してください。 ・ 課題が課されている場合、期限までに課題を提出してください。 				
ビジネスマナー講座(必須)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前授業に出席 または オンデマンド授業の視聴が必須です。 ・ 課題が課されている場合、期限までに課題を提出してください。 				
保険加入	<p>スチューデント・オフィスの指示に従い、大学指定の保険に必ず加入してください。</p> <p>加入保険の種類</p> <table border="1" data-bbox="411 1576 1291 1899"> <tr> <td>国内インターンシップ(報酬がない場合)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1か月以内の場合:「東京海上日動火災保険株式会社 国内旅行傷害保険」もしくは「三井住友海上火災保険株式会社 国内旅行傷害保険」 ・ 1か月を超える場合:「損保ジャパン株式会社 THE カラダの保険」 </td> </tr> <tr> <td>海外インターンシップ</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京海上日動火災保険株式会社 海外旅行保険 ・ *インターンシップが自国にて行われる場合、事前にスチューデント・オフィスに相談すること </td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターンシップ開始時点で保険へ加入していない場合、履修登録および成績評価の対象外となります。 ・ 原則として、日本国内での有給インターンシップ、またはオンラインで実施されるインターンシップに参加する場合は、保険への加入は必須ではありません。 	国内インターンシップ(報酬がない場合)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1か月以内の場合:「東京海上日動火災保険株式会社 国内旅行傷害保険」もしくは「三井住友海上火災保険株式会社 国内旅行傷害保険」 ・ 1か月を超える場合:「損保ジャパン株式会社 THE カラダの保険」 	海外インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京海上日動火災保険株式会社 海外旅行保険 ・ *インターンシップが自国にて行われる場合、事前にスチューデント・オフィスに相談すること
国内インターンシップ(報酬がない場合)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1か月以内の場合:「東京海上日動火災保険株式会社 国内旅行傷害保険」もしくは「三井住友海上火災保険株式会社 国内旅行傷害保険」 ・ 1か月を超える場合:「損保ジャパン株式会社 THE カラダの保険」 				
海外インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京海上日動火災保険株式会社 海外旅行保険 ・ *インターンシップが自国にて行われる場合、事前にスチューデント・オフィスに相談すること 				

2. インターンシップ終了後(事後)

事後授業 (対面)	<ul style="list-style-type: none"> 事後授業に出席が必須です(インターンシップ終了後のセメスターの翌セメスターに実施) 課題が課された場合、期日までに提出してください。 				
必要提出書類	<p>科目の課題に加えて、インターンシップ終了後には、以下の書類をスチューデント・オフィスへ提出する必要があります。</p> <p>提出書類</p> <table border="1"> <tr> <td>ア</td> <td>インターンシップ実習日誌</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>受入担当者報告書</td> </tr> </table> <p>提出締切: 2026年度春セメスター期間中のインターンシップ: 2026年10月9日 16:30 提出先: Moodle</p> <p>2026年度春セメスターから2026年度秋セメスター期間中のインターンシップ: 2027年4月16日 16:30 提出先: Moodle</p>	ア	インターンシップ実習日誌	イ	受入担当者報告書
ア	インターンシップ実習日誌				
イ	受入担当者報告書				
科目登録・成績 発表	<ul style="list-style-type: none"> 科目登録申請に基づいて、大学が科目登録を行います。 科目登録は、インターンシップが終了したその翌セメスターの受講辞退期間 2 終了後に行われます。 成績評価は他の科目と同様に行われ、履修登録を行ったセメスターの成績発表時に公開されます。 科目登録が春セメスターの場合: 9月上旬 / 目登録が秋セメスターの場合: 3月上旬 各自 Campus Web で登録内容を確認してください。 				

VI. 成績付与/成績問い合わせ

当インターンシップは事後授業を行うセメスターの第2クォーターに科目として科目登録・成績付与されます。なお、当インターンシップの成績問い合わせは、成績付与セメスターの「成績問い合わせ期間」中に行ってください。

- 実習期間 = 1セメスター(2026年度春セメスター中に行った場合)**
事後授業実施セメスター: 2026年度秋セメスター
科目登録/成績付与されるセメスター: 2026年度秋セメスター、第2クォーター
成績付与のタイミング: 2026年3月
成績問い合わせ: 2026年度秋セメスター科目 成績問い合わせ期間
- 実習期間 = 2セメスター(2026年度春セメスターに開始し、秋セメスターまで継続する場合 / 2026年4月～2027年3月31日)**
事後授業実施セメスター: 2027年度春セメスター
科目登録/成績付与されるセメスター: 2027年度春セメスター、第2クォーター
成績付与のタイミング: 2027年9月
成績問い合わせ: 2027年度春セメスター科目 成績問い合わせ期間

VII. 注意事項

1. 取消・辞退について

科目登録申請後、科目登録を取り消すことはできません。また、登録する科目の変更もできません。

① 参加取り消しについて

以下のいずれかに該当する場合、合格発表後であっても、科目登録が取り消されることがあります。科目登録を取り消された場合、成績は原則として「F」評価となります。

(ア)参加態度・出席状況などを勘案し、受講不相当と判断された場合

(イ)選考結果発表後、懲戒処分の対象となった場合

(ウ)指定の海外旅行傷害保険などに加入しない場合や、書類の提出を怠る、必要なガイダンスに参加しないなど大学の指示に従わない場合

(エ)不正行為を行った場合

(オ)その他学生としての本分に反した場合

② 選考結果発表後の辞退について

本学は皆さんがインターンシップ申請した時点で受講の意思があるものとして選考を行います。従って、選考結果発表後の辞退は原則認められません。申請する際は、事前にプログラム内容をよく確認し、辞退することのないよう準備を行ってください。

③ 履修計画について

本インターンシップによる履修計画・修得単位数が、卒業までの履修計画において問題がないか、十分に確認してください。選考結果発表後に問題が判明した場合、および、「参加の取り消しについて」に記載している事象が発生した場合も、特別な配慮等は行いません。自己責任において、インターンシップ科目登録の申請を行ってください。

※ 科目登録を希望する場合、同一のインターンシップ受入機関で複数回参加することはできません。

2. 授業・実習時間について

① 実習時間の算出方法

- 実習時間は各勤務日における開始時刻から終了時刻までとして計算され、昼休憩時間も含まれます。
- 勤務日には、インターンシップのスケジュールに応じて、平日および／または週末が含まれる場合があります。

② 実施時間数に応じた単位付与

単位数は実際に終了した実習時間数に応じて付与されます。

実際に修了した実習時間数が当初の予定時間数と異なる場合は、以下のとおり、実績に基づいて単位が付与されます。

(例1) 当初予定の実習時間を下回った場合

共通教養科目インターンシップ」、「ST 専門インターンシップ」について、当初の予定時間は130時間を超えていたが、実際の実習時間が40-129時間であった場合/「APM ビジネスインターンシップ」、「GSM Experiential Learning」について当初の予定時間は160時間を超えていたが、実際の実習時間が80-159時間であった場合

→2単位が単位授与されます。

(例2) 当初予定の実習時間を上回った場合

「共通教養科目インターンシップ」、「ST 専門インターンシップ」について、当初の予定時間は 40-129 時間であったが、実際の実習時間が 130 時間を超えていた場合/「APM ビジネスインターンシップ」、「GSM Experiential Learning」について当初の予定時間は 80-159 時間であったが、実際の実習時間が 160 時間を超えていた場合
→4 単位が単位授与されます。

③ 最低実施時間に満たない場合

- 総実施時間が、「共通教養インターンシップ」または「ST 専門インターンシップ」の場合 40 時間未満、あるいは「APM ビジネスインターンシップ」または「GSM 体験学習」の場合 80 時間未満となった場合、単位付与の可否は未達の理由に基づいて判断されます。
- これらの場合、単位が自動的に付与されるわけではありません。未達の理由が学生本人の都合によるものである場合、「F」評価となる可能性があります。
- 最終的には、大学が個別に審査を行い、科目登録および単位付与の可否を決定します。

④ やむを得ない事情により実施時間が減少した場合の手続き

やむを得ない事情に最終実習時間が当初予定の実習時間より少なくなり、最低実習時間を満たさなかった場合は、以下の該当する手続きに従ってください。科目登録の可否は大学が判断します。

(ア) 受入先の業務命令によって実習が中止、一時中止されたことが理由の場合：

「受入先が発行した説明文書(署名もしくは押印されたものをPDF化したもの)」をメールで提出。

(イ) 病気・忌引きが理由の場合：

病気や忌引などのやむを得ない事情により欠席する場合で、[Academic Informationウェブサイト](#)の「5. 欠席(病気・忌引)」の要件を満たす場合は、以下の書類をスチューデント・オフィスへメールで提出してください。

- 同ページに記載の「必要な公的証明書」をPDF化したもの
- 「病欠・忌引きの連絡届」

(ア) その他、悪天候・ストライキ・疫病などの流行が理由の場合：

スチューデント・オフィスまでメールでご連絡ください。

⑤ 上記「③ 最低実施時間に満たない場合」または「④ やむを得ない事情により実施時間が減少した場合の手続き」に該当する場合は、欠席した授業日またはインターンシップ欠勤日から3営業日以内に、スチューデント・オフィスへ必ずメールで連絡してください。期限を過ぎて提出された申請は受理されません。

⑥ 授業期間中にインターンシップの実習が行われる場合、実習と学生が履修登録している科目の時間割が重複している場合には授業を優先することとし、授業に対する特別な配慮は認められません。実習と授業との重複がないよう受入れ期間と調整してください。

国際学生が授業期間中に有償インターンシップに参加する場合、実習時間は週 28 時間以内となります(長期休暇期間中は週 40 時間以内)。

国内学生は有償インターンシップに参加する場合、時期を問わず週 40 時間以内となります。

⑦ インターンシップは 2 セメスターに跨って参加する予定で科目登録を申請した場合：学生自身や企業の事情により、実習が予定より短くなり、1 セメスターで実習が完了した場合でも、履修登録セメスターを前倒しする対応は行いません。

例)2026年度春semester～2026 年度秋semesterにかけて実習予定で科目登録申請をした場合

→ 2027 年度春semesterの履修登録となります。

2025 秋semester		2026 春semester	2026秋semester
2 semester		3 semester	4 semester
<ul style="list-style-type: none"> ・ インターン参加申請 ・ 実習開始の 5 週間 (35日)以上前 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前授業 ・ 事前ガイダンス (オンデマンド) 	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事後授業 ・ 課題提出 ・ 必要書類提出 ・ 履修登録・成績付与・単位修得

3. 重要事項

国際学生が国内で実習する場合は、各自で資格外活動許可証の範囲内の時間数を確認し、実習を行ってください。

VIII. 問い合わせ先

インターンシップ科目に関する問い合わせ先

スチューデント・オフィス

Email: career2@apu.ac.jp